

4月22日(月)「Earth Day アースデイ」

ESRの21施設でロゴ・外壁照明を一晩消灯します

— 地球環境を考え行動する大切さを共有する機会に —



4月22日は「アースデイ」として国連で採択された、地球環境について考える日です。

ESR株式会社（代表取締役：スチュアート・ギブソン 本社：東京都港区 以下、ESRまたは当社）は2024年4月22日(月)午後7時から翌23日(火)午前7時まで、全国21施設でロゴおよび外壁照明を一斉に消灯する取り組みを初めて実施します。

この取り組みを通じて、当社の地球環境への支援を示し、持続可能な方法で地球を守る重要性を、社員のみならず施設利用者や地域社会などステークホルダーと共有したいと考えています。

■実施する21施設（DC=ディストリビューションセンター）※順不同

[首都圏：12] ESR 東扇島 DC（神奈川県川崎市）、ESR 川崎夜光 DC（同）、ESR 川崎浮島 DC（同）、ESR 横浜幸浦 DC 1（神奈川県横浜市）、ESR 横浜幸浦 DC2（同）、レッドウッド生麦 DC（同）、ESR 茅ヶ崎 DC（神奈川県茅ヶ崎市）、レッドウッド佐倉 DC（千葉県佐倉市）、ESR 市川 DC（千葉県市川市）、ESR 加須 DC2（埼玉県加須市）、ESR 久喜 DC（埼玉県久喜市）、ESR 戸田 DC（埼玉県戸田市）

[中部：5] ESR 名古屋大高 DC（愛知県名古屋市）、ESR 名古屋南 DC2（同）、ESR 愛西 DC（愛知県愛西市）、レッドウッド弥富 DC（愛知県弥富市）、ESR 弥富木曾岬 DC（三重県桑名郡）

[関西：3] レッドウッド南港 DC1（大阪府大阪市）、レッドウッド藤井寺 DC（大阪府藤井寺市）、ESR 尼崎 DC（兵庫県尼崎市）

[福岡：1] ESR 福岡甘木 DC（福岡県朝倉市）

※当日、各施設の消灯時間に取材いただくことも可能です。詳細につきましてはお問い合わせください。

アースデイに先立ち、先月 3 月 23 日(土)午後 8 時 30 分から、世界中の人が同日同時刻に消灯する環境アクション「EARTH HOUR (アースアワー) 2024 in 横浜」に初参加し、弊社の横浜市内の 3 施設 (ESR 横浜幸浦 DC 1、ESR 横浜幸浦 DC2、レッドウッド生麦 DC) で外壁照明を消灯し、気候変動と生物多様性保全への意思表示をいたしました。



3/23(土)「EARTH HOUR 2024 in 横浜」に参加した ESR 横浜幸浦 DC1 の消灯前 (写真左)、消灯後 (写真右)

ESR は ESG を事業の中核に据え、2030 年までの重点課題と目標を明確に定義した「ESG2030 ロードマップ」に基づいて、持続可能な未来の実現に向け事業を推進しております。年次報告として、達成状況を評価し次のステップに向けた行動計画を策定した「ESG レポート」を作成し、これを公開しています。

また、当社は環境・省エネ性能に関する評価制度の最高基準を満たす建築計画に基づいて、物流施設やデータセンターを開発しており、自家消費型太陽光発電システムなど GX (グリーントランスフォーメーション) 推進や生物多様性の保全にも積極的に取り組んでいます。

さらに 2022 年より責任投資原則 (PRI) [※]の署名機関となった他、国際イニシアティブにも積極的に加盟しており、今後もグループ全体で脱炭素社会の実現と気候変動への影響を最小化することを目指し、様々な取り組みを推進してまいります。

※責任投資原則 (PRI: Principles for Responsible Investment) とは 2006 年 4 月に国連が公表した、機関投資家の投資の意志決定プロセスや株主行動において、ESG 課題 (環境、社会、ガバナンス) を考慮することを求めた 6 つの原則。

<ESR について> www.esr.com/jp

ESR は先進的物流施設やデータセンターを中心に世界をリードする不動産アセットマネジメント会社です

ESR は、アジア太平洋地域最大かつグローバルでもトップクラスの規模を誇る不動産アセットマネジメント会社であり、世界の経済・社会を支える先進的物流施設やデータセンターを中心に、投資、ファンドマネジメント、開発、運営を行っています。香港にグループ本社を置き、日本、中国、韓国、シンガポール、インド、オーストラリア、および他の APAC 主要国、さらに米国とヨーロッパで事業を展開しており、2023 年 12 月 31 日時点の手数料対象運用資産残高は 810 億米ドル (約 11.5 兆円) に達しています。

日本法人・ESR 株式会社は首都圏、中京圏、関西圏および九州に物流施設とデータセンターを開発・運営しています。これまでに日本最高層の 9 階建て「ESR 東扇島ディストリビューションセンター」を含む 33 棟の物流施設を竣工させ、データセンターを含む多数のプロジェクトを開発中です。

「Space and Investment Solutions for a Sustainable Future—持続可能な未来のための空間と投資ソリューションを提供する」をパーパスに掲げ、サステナビリティ経営を推進しています。環境と地域社会を最も重要なステークホルダーと位置づけ、時代の潮流を捉えた革新的な施設開発と多角的な投資ソリューションを提供してまいります。

本リリースに関するお問い合わせ先

ESR 株式会社 広報担当 : 横山 智子

■ Tel. (代表) 03-4578-7121 / (携帯) 070-1458-9552 ■ Email. jpn_pr@esr.com